

ヨコハマ e アンケート

令和7年度「第9回アフリカ開発会議（TICAD9）横浜開催に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q 4 の「TICAD を知ったきっかけ」に関する質問では、「イ 広報よこはま」を選択した方が 56.3%と最も多く、次いで「ア 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」を選択した方が 42.3%となりました。この結果を参考に、今後の TICAD9 開催の成果やアフリカとの連携に関する情報を発信する際には、広報よこはま掲載に加え、新聞等のマスメディアに向けた発信を組み合わせることで、より多くの市民の皆様に知りていただけるよう工夫してまいります。

2 アンケートを実施した感想

Q 9 の「過去 2 年間に、アフリカに関連したどのようなイベントや企画に参加されましたか、もしくは今後参加する予定ですか。」の質問では、「ア アフリカの文化を紹介・体験する展示やイベント」を選択した方が 79.2%、「ウ アフリカのダンスや音楽等のステージ」を選択した方が 35.4%となりました。これらの結果を踏まえ、今後、市民の皆様向けのイベントや・企画を開催する際の参考にしてまいりたいと考えております。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
第9回アフリカ開発会議横浜開催に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。
今後も、国際会議等の横浜開催を生かして、市民の皆様がアフリカをはじめ世界をより身近に感じていただけるような取組を進めてまいります。

担当：国際局グローバルネットワーク推進課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。